

「朝日小学校円形校舎」保全管理事業



さかもと かなお

建築家 坂本 鹿名夫 氏によって考案され、1950年代から60年代にかけて流行し全国に100以上建てられたと言われている円形校舎。現在では、老朽化等によりその多くが解体されており、朝日町の調査で現存し現役の校舎として活用されていると確認できたものは**わずか5つ**でした。

朝日小学校円形校舎は現役で活用されている5つのうち**唯一の登録有形文化財**であり、最も多くの児童数を抱えています。まさに「日本一活用されている円形校舎」であり、「失われつつある円形校舎の最後の砦」とも言えます。

朝日小学校円形校舎は1963年に完成後60年以上経過し、老朽化に伴う不具合が多数生じています。寄附を活用し、より多くの修繕等を実施し、現代に合わせた環境整備と円形校舎の長寿命化につなげていきたいと考えています。

多くの人の想いが込められた円形校舎の存在を歴史の一ページにしっかりと刻み込み、みんなで円形校舎を守っていく。そんな輪に、御社もぜひ加わっていただけませんか。ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

連絡先：三重県朝日町産業建設課 三重県三重郡朝日町大字小向893番地
TEL 059-377-5658 FAX 059-377-4543
メール sanken@town.asahi.mie.jp

